

令和 8 年

第 5 回新温泉町教育委員会会議議事録

(令和 8 年 5 月 2 5 日開催)

新温泉町教育委員会

令和8年第5回新温泉町教育委員会議事録

- 1 日 時 令和8年5月25日（月）午後1時34分～午後2時28分
- 2 場 所 浜坂多目的集会施設 小会議室
- 3 出席者 森田教育長
（委 員）田中教育長職務代理者、村尾教育委員、岡田教育委員、上野教育委員
（事務局）朝野こども教育課長、樹岡こども教育課参事、中尾生涯教育課長
中家こども教育課副課長
- 4 会議録署名委員 岡田教育委員、上野教育委員
- 5 傍聴者 0人
- 6 議 事
日程第1 会期の決定
日程第2 会議録署名委員の指名
日程第3 教育長報告及び所管事務報告
日程第4 新温泉町社会教育委員の委嘱について
日程第5 新温泉町スポーツ推進委員の委嘱について
日程第6 新温泉町地域学校協働活動推進員の委嘱について
日程第7 その他 次回新温泉町教育委員会日程について

開会 午後1時34分

○森田教育長 第5回の新温泉町教育委員会を始めさせていただきます。

開会に当たりまして一言御挨拶申し上げます。

改めまして、皆さん、こんにちは。先週、ちょうど1週間前ですけども、三田市で兵庫県の教育委員会連合会の総会及び研修会が開催されました。本町からも田中職務代理者、そして岡田委員にも参加いただきました。この総会の席で、前にも申しましたけども、教育行政功労者表彰というのが行われまして、前宮口久美夫職務代理が受賞されましたのでここに報告させていただきます。

総会後は研修会だったんですけども、文部科学省の学校教育官、岩岡寛人氏という方の講演も聞かせていただきましたけど、この人、全国規模で、その後、私、東京に

行かせてもらいましたが、そこでも何回も講演されているという方なんです。あわせまして、兵庫県の学力向上のシンポジウムでも同じような話をされているようなちょっと有名な方なんです。この方の話の内容というのが、もう生成AIが劇的に進化する、そして変わっていく中で、これから生きる、子供たちが生きる未来の社会背景だとか、その中で向かうべき学校の姿として、次期学習指導要領が目指しているもの、そして、さらにそのために必要な教育委員会や学校の取組っていうことの提案がなされました。今、私も、その話を聞きながら、今求められている学校の姿というのは、現状維持ではもう対応できない状況に来てるということを改めて感じさせられました。既知の知見ではなくて、社会の変化に対応できるような、そういうアップデートをしていかなきゃならないということをひしひしと感じた次第です。私たちのほうもいろんな課題を抱えておりますけども、一つ一つ対応していくということで今年は進めていこうと思っております。特に、今始まりましたけども、望ましい教育環境整備検討委員会というのは、今、樹岡参事と話をしてるのは、来年、再来年の話ではなくて、10年、15年先に、この新温泉町にとってどういう教育を目指していくべきかという、そういうあるべき姿も検討していこうということで話を進めているところです。本日も皆さんの御知恵も拝借させていただきながら、新温泉町の教育活動を進めていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、議題に入らせていただきます。

日程第1、会期の決定です。本日、5月25日、16時までの1日間ということでお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）

日程第2です。会議録の署名委員の指名ということで、岡田委員、上野委員、よろしくお願いいたします。

前回の報告については、まだできてないので、今回はなしということにさせていただきます。

では、引き続きまして、日程第3、教育長報告及び所管事務報告です。

まず、教育長報告ということで、別紙で配らせていただいているものを見ながら話を進めさせていただきます。

（「教育長報告」を説明）

○森田教育長 何か、今までありました行事、それから、学校の状況につきましてご

質問ありますでしょうか。

○上野委員 よろしいでしょうか。照来小学校と、どこだ、理系の勉強会っていうんですかね、授業づくりとか。算数の授業の勉強会って、照来小学校、どこで見たかな、もう一個どっかに書いてあったと思うんですけど、これは、ほかの小学校も取り入れていく感じなんですかね。

○森田教育長 校内研修を持っておりまして、校内でテーマを決めて1年間やっていくんです。校内研修は学校内の先生がするんですけども、実は町立教育研修所というか、教育委員会がちょっと講師に別途お金出している分については、なるべくオープンにして、東小あたりはそれを使って講師を招いたときには、ほかの学校にもオープンにしたりもしております。基本的に校内研修というものは、校内で自分たちの学校の課題について研究していくという形で、教科のほうも算数をしている学校もあれば、その年度取り組んでいるもので、照来小学校については、今のところオープンにされていないようです。

それから、講師の申請につきましては、どの学校もできるように予算措置もしておりますので、また上がってくると思います。

○上野委員 南小か、南小もしてますよね。

○森田教育長 南小は、今年但馬の研究発表会を持っていて、10月23日には、但馬全域の小学校から先生が授業を見に来て、研究会をします。ここには村津先生ではなくて、岡部先生という、神戸大の大学院の先生が入っておられまして、何年も研究をしているところです。

○上野委員 はい、分かりました。

○森田教育長 そのほかありますでしょうか。

○村尾委員 南小の不登校新規を生まない取組強化っていうのは、何かありますか。みんな不登校を生まないっていうのはしているんですけど、浜坂南小学校がそれを前面に出してこられてるっていうんだったら、何か具体的なものを出してこられてるんですか。

○森田教育長 去年もゼロだったんです。これをとにかく続けなきゃいけないということだけしか聞いてないんです。具体的な取組については、まだ報告は受けておりません。

結構、小学校そんなに多くないんですよ、状況的にもね。

○村尾委員 新規の場合は、低学年からひよっとしたら変えていくっていうのがあるんですけど、小学校からもう本当に不登校になっちゃうと、ずっとそのままいっちゃうんで、何とかできるだけ早く気づいて、それが続かないようにっていうことのやっぱり対策っていうのは大事なかと。

○森田教育長 よろしいでしょうか。

それでは、所管事務報告に行かせていただきます。

まず、こども教育課からお願いいたします。

○朝野こども教育課長 （議事日程資料2～4ページを説明）

○村尾委員 ボードの事故ですけど、小学生でしょうか。

○朝野こども教育課長 はい。小学生です。

○村尾委員 結構小学生の間のボードが、はやってるっておかしいですけど、結構遊んでますので、うちらの子も。やっぱり皆さん楽しんでいると思うんですけど、自転車ならいろんな乗り方の何とかっていうか、教習があったりするんですけど、ボードって意外と不安定ですよ。必ずヘルメットをかぶったりしないといけないとって言うんですけど、スピード、坂道をびゅーっと下りてきたりするんで、やっぱり怖いかなと思うんで、本当に乗り方の指導っていうか、ちょっと安全の徹底みたいな、やっぱり学校でもちょっと、家帰ったときにボードなんかは十分気をつけてねっていうことで、よろしくお願ひしたいと思います。

○朝野こども教育課長 学校の報告の中にもありまして、教職員で情報共有も行っておりますし、さらに、クラスのほうでも安全面の指導を改めて行って事故のないように今後は進めていきたいというふうに考えております。

○森田教育長 そのほかいかがでしょうか。

○岡田委員 前から疑問だったんですけど、この事故の報告件数のところなんですけど、去年丸々1年間で、こども園の子供たちが事故をしたのがゼロ件だったんです。ここには載ってないですけど、前回の資料を見ると1年間丸々ゼロで、小学校は普通に何件もあるんですけど、それって、小学校だったら養護の先生がカウントされるってことですか。こども園は、どなたがカウントして報告して、ゼロっていうことがあるのかなって思って、前回の資料とか見てたんですけど、それって何か上がってないだけで、実は結構、打撲ぐらいだったら何かありそうな気がするんだけどなと思って。けど、今回はゆめっこ認定こども園と一緒になってるんで、まあ、あるんだろうなと

思ってるんですけど、こども園の報告はどういう感じでされてるのかちょっと聞きたいなと思います。

○森田教育長 樹岡参事。

○樹岡こども教育課参事 今お話があったように、小学校、中学校に関しては、取りまとめをやっているのは主に養護教諭になります。認定こども園は、養護教諭がいるのかいないのかっていうことなんですけど、現在いません。これは、結構いろんな場面で問題にはなっておりまして、やっぱりけがをしたときの対応であったりとか、病気の対応っていうのは、養護を専門とする職員がいたほうが安全である、こういう意見は出ているところであります。

あと、その件数に関しましては、小・中学校に関しても、軽微なけがとかに関しては報告してない部分もありますので、そういう面では、認定こども園もあるのはあります。

○朝野こども教育課長 このたびのゆめっこ認定こども園のものについては、大型の積み木を床に置いて、雑巾がけのように遊んでたようなんですけど、そのときに床に口をぶつけたということで、皮下血腫っていうんですかね、ということで、上唇の腫れと少量の出血が見られて、止血したというようなことでございます。園内の遊戯室で起こったというもので、それは園長からも報告が上がってきているということでございます。

○森田教育長 そのほかありますか。

生涯教育課に行きたいと思います。

○中尾生涯教育課長 （議事日程資料5～6ページを説明）

○村尾委員 前田純孝賞の応募が町外の学生ばかりなのは寂しい。地元の中学生の授業でできないか。

○中尾生涯教育課長 今年度になるのか来年度になるのか、今、村尾委員が言われたように、地元の中学生の授業に一度来ていただいて、もっと短歌を身近に感じてもらえるような取組をしようかということで、今、案を練っているような状況ですので、何かしらそういう形で働きかけていきたいなというふうに思います。

○村尾委員 ぜひぜひお願いします。

意外とぽっと出たのがいい場合があると思って、難しい季語だなんかってやると構えちゃうので、さらさらさらっと思いつけるような何かそういう雰囲気ぜひ子供た

ちにも味わっていただけたらなと思います。

○森田教育長 そのほかよろしいでしょうか。

○上野委員 全然関係ないんですけど、麒麟獅子マラソンのシャツあるじゃないですか。麒麟獅子って、漢字で書いてあったり、英語で書いてあったり、これ、宇野雪村賞に応募していただいた中で、例えば、勝手なことを言いますよ、麒麟獅子賞みたいなものをつくって、その人に書いてもらったやつを、大会のロゴにして、名誉なことじゃないですか、特に町内の方でもいいと思うんですけど、そういう何かアピールの仕方もあるのかなと、自分だとうれしいと思うんですけどね。

○村尾委員 そうですね、狙い目というか。

○上野委員 勝手なアイデアを言っただけで、忘れてください。

○中尾生涯教育課長 ありがとうございます。検討してみたいと思います。

○村尾委員 せっかくならね。

○樹岡こども教育課参事 前田純孝賞は、いつもは石碑とかをつくって、受賞した方にとっては名誉な取組をしてたんですけども、予算の関係でしたか……。

○中尾生涯教育課長 場所の問題も。

○樹岡こども教育課参事 なかなか過去のそういうことができなくなってるっていう現状はあります。でも、委員おっしゃっていただいたように、何か誇りになるような取組は、また生涯教育課長と相談してみたいと思います。

○上野委員 有名な書家の方に書いてもらうのにお金払うんだったら、こうやって応募してくれてきた方で、ちゃんと賞に選ばれた方でもいいと思うんですよ。この宇野雪村賞を取った方に書いていただいて、それをデザインに取り入れるっていう手も面白いかなと思い、勝手なことを言いました。

○中尾生涯教育課長 ありがとうございます。

○森田教育長 そのほかはどうでしょうか。

それでは、議事を進めさせていただきます。

○森田教育長 日程第4、議案第22号の説明をお願いします。

○中尾生涯教育課長 （議事日程資料7～8ページを説明）

○上野委員 結構、卓球、バスケット、バレーボール、サッカーと、野球とかは何となく分かるんですけど、例えば武道とか、そういう人たちは何かないんですか。空手とか、株建の相撲道場で相撲の指導をされてる方もおられると思うんですけど、相撲

のまちっていうのであれば、その方にも入っていただくっていうのもいいのかなというふうに思ったりもしてるんですけど、その辺は、何か一度声かけられて、いや、ちょっとっていう感じだったんですかね。

○中尾生涯教育課長 取りあえず若返りを図っていこうというところで、教育長も昨年まではスポーツ推進委員長をしていただいております、年齢かなり50代も超えてる方が少しずつ多くなってきたので、若手に入っていただくということと、あと、生涯教育課ですので、男女共同参画ということで、女性の委員を増やそうということで、このたび15番、16番の方は、若い方、あと女性の方ということで、1名ずつ入っていただいた経緯がございます。特段、武道の方をあえて敬遠しているというわけではございませんので、今後、選任に当たっては、そういうところも配慮しながら選んでいければなというふうに思います。

○森田教育長 私もかねがねしております、実は20代後半からしてて、三十何年、結局やったことになって、全国から表彰まで受けてきたようなところなんです。私はサッカーなんですけど、サッカーだけじゃなくて、町のスポーツイベントだとか、ああいうところの推進企画から、それから、そういう運営だとかに関わる部分なので、スポーツに興味があればいけるかなというようなところで、すごく専門性が必要だったというわけでもない、何でもいいかなとは思いますが、皆さんの意見も広範囲になっています。

○上野委員 分かんないですよ。でも学校教育での部活動をどうするかっていう問題も何回かこの場でも出てきてて、そういった外部に頼るしかないところが出てくる中で、そういったところで町としてもつながりを持っていれば、もしかしたら何か役に立つとか、協力してもらえる部分も出てくるんじゃないかなっていう思いもありましたし、空手の先生にしても、今はまだあんまり子供たちいないみたいですけど、ちょっと前までは結構、全国大会とか、子供たちを育てたという話も聞きますし、その前は国体の空手の女性の方で、ここの出身ですよ、何か、どうだったのかなという思いがあって聞きました。以上です。

○森田教育長 また早めに検討します。

それでは、議案第22号について、原案どおり決定することにご異議はありませんか。（委員全員「異議なし」）

では、承認することに決定しました。

それでは、日程第5、議案第23号について提案をお願いします。

○中尾生涯教育課長 （議事日程資料9～10ページを説明）

○村尾委員 2番の委員が替わったんですけど、これは、先生が2年目と書いてありますけど、継続でなくて復帰ですね。

○中尾生涯教育課長 そういうことですね。

○村尾委員 じゃあ、女性の方がもう辞めるって言われて復帰されたということですか。

○中尾生涯教育課長 選出理由までちょっと分からないです。

○村尾委員 よく分からないですけど、聞いてたのは、夜の会議がやっぱり出にくいって。なので、夜にされるようなそういういろんな委員会みたいなのは、なかなか奥のほうから出てくるのは大変なのでっていうような話をちらっと聞いたことがあったので、やっぱりあまり遅くなってからの会議とか、それから頻繁に、それこそいろんな役がついて回るっていうので、しんどくなってしまう、やっぱりいろんな公民館長が決まらない一つにもなってきたるのかなというふうになんて危惧しております。ちょっとそんなことで、ちょっとしんどいんだっていう話を聞いたことがあるので、また考えてみてあげたらありがたいです。

○森田教育長 そのほかございますか。

○岡田委員 北小の方は3人で、浜坂中学校の方がおられないけど、別にそこは問題にはならないということですか。

○中尾生涯教育課長 そうですね。こちらのほうは各学校が、何で選出するかというのは、こちらのほうではタッチしてないので。

○村尾委員 6番目が浜中と南小っていうことだから、2人、子供さんは、どっちのほうが入っておられるんですかね。浜中と南と。

○中尾生涯教育課長 ごめんなさい、中学校に別に子供がいなくても、これは可能ですので、お子さんが浜中にいるかどうかちょっと把握できてない。

○村尾委員 南と浜中って書いてあるもので、だから、浜中の御意見も出せるということですかね。

○中尾生涯教育課長 そうですね。

○森田教育長 2つの運営委員会をしているわけか。

○中尾生涯教育課長 そうですね。

○村尾委員 みたいですね。

○森田教育長 そのほか、御意見、御質問ありませんか。

それでは、議案第23号について、原案どおり決定することにご異議はありませんか。（委員全員「異議なし」）

では、承認することに決定しました。

○中尾生涯教育課長 （議事日程資料11～12ページを説明）

○森田教育長 いいでしょうか。

それでは、議案第24号について、原案どおり決定することにご異議はありませんか。（委員全員「異議なし」）

では、承認することに決定しました。

○森田教育長 日程第7、その他ですが、全体を通してご意見等がございましたらお願いします。ないようですので、次回新温泉町教育委員会日程について、事務局からお願いします。

○中家こども教育課副課長 次回の日程ですが、6月30日（火）、役場2階会議室を予定しています。よろしくお願いします。

○田中職務代理者 一番最初に課長がこども園の報告してくださって、砂場ができるということで、ああ、よかったなと思いました。もう一つ、今からどうこうじゃないんですけども、プールが組立て式、私も経験があるんですけども、もう大変です、あの組立て式のプールは。先生たちの休憩の時間も奪ってしまいますし、体力も本当に大変です。毎日入替えしないといけないんですよ。水道代がどうこうよりも、菌がね、また増殖したらあかんということで、毎日入れ替えるんですけども、子供が昼寝に入った時間に先生たちは一斉に一生懸命そのプールを洗って、次の日に備えるっていうようなことで、先生たちの大変さを十分理解してあげてほしいなっていうことをすごく思います。私も小代でそうだったんですけど、組立て式のプールでした。だけでも、4、5歳児になったら、それでも満足できないっていうのがあって、やっぱり小学校につなげてやりたいので、下が小代小学校だったので、その一角を貸してくださいって言って、もう4、5歳児になったらそこに下りるようにしたんです。だから、ちょっとバスで東小のプール借りるとかね、そういうことができたらいいんですけども、組立て式のプールの大変さ、先生たちの夏場の本当に暑い時期に大変です。そこをちょっと理解してあげてほしいなっていうのは思いました。以上です。すみま

せん。

○森田教育長 それでは、そのほかいかがでしょうか。

○村尾委員 大きなプールとちっちゃいプールじゃなかったですかね、南小。東もですけど。

○樹岡こども教育課参事 認定こども園もそうなんですけども、小学校も含めて、プールっていうのは本当に今、大きな議論になっているところです。一番は、温暖化が急激に進み過ぎて、涼むためのプールでありながら熱中症を心配されて、水質管理をしっかりしても、入る日がもう数日しかなかったとか。あと、委員のほうから、やはりふだんから機械で回すほうが管理が楽だっていうのはお聞きはしてたんですけども、年に数日入るために、多額な予算をかけて設置するのがいいのかどうか、その辺りも含めて、ちょっと今回のような結論に至らせていただいたということ。

あと、もう一つは、プールに関しては、できるかどうかはちょっと分からないんですけども、リフレッシュの工事も同時に進んでいきますので、町全体としてどういう方向が一番いいのか、また引き続いて考えてみたいと思います。

○村尾委員 もう一つ、小学校がプールを使う期間というのは本当に限られているんですよ。でも、こうして暑くなって、夏はすごく暑くなって、こども園なんて本当に、6月の終わりから9月、ずっと使わせてやらないと子供がかわいそう、ちょっと水で遊ばないと。そんなのもあって、小学校なんか本当に期間が限られてるんで、もっと期間が長く使うこども園に、そういう施設があったらいいのになって。

○田中職務代理者 こども園のプールって、子供たち、泳ぐんじゃなくて水遊びをするようなことが多いんです。だから、シャワーとか、ある程度そういう何かきゃあきゃあいうような水遊びとかをさせてあげたら喜ぶのかな。小学校は結構泳ぎの練習しますけどね。

○村尾委員 だけど、年齢があって、本当にちっちゃい子はぺちゃぺちゃしたらいいし。

○田中職務代理者 あ、つかるだけでいいみたいな。

○村尾委員 やっぱり4、5歳児になったら、次につなげてやりたいっていう先生たちの、潜る子もおりますし。でもお金が要ることだから。

○森田教育長 本当にスペースが欲しいといいますか。

○田中職務代理者 本当ですよ。

○森田教育長 ありがとうございます。

そのほかになければ、本日の会議を閉じさせていただきます。ありがとうございました。

閉会 午後 2 時 2 8 分
